

令和5年度 生涯学習実践作文募集案内

『自分の学び＝生涯学習を生かした課題解決の実践』の作文を募集します

主催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部

後援 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会

1 テーマ設定の趣旨

現在の日本は、核家族化、未婚化・晩婚化などが進み、少子高齢社会となり、今や人口減少社会へと入りました。地域社会は単身世帯が多く見られ、高齢者の単身世帯も珍しくはありません。日本の社会環境は劇的に変化し、地域社会を支えてきた地縁・血縁という人と人との関係性や「つながり」の希薄化が指摘されています。また、我が国の社会生活を一変させた新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会に内在していた孤独・孤立の問題を顕在化、あるいは一層深刻化させることになりました。

一方、社会の構造的な変化に対応するためには、社会人の学び直しをはじめとする生涯学習の必要性が増大しています。人生100年時代には、若者から高齢者まで、全ての人が元気に活躍し続けられる社会や安心して暮らすことができる社会をつくる必要があります、特に社会的な課題の解決に向けて生活基盤を確かなものとする上で、社会教育や生涯学習の重要性がますます重要となっています。

そこで、今年度の生涯学習実践作文テーマは、「自分の学び＝生涯学習を生かした課題解決の実践」としました。皆さんがこれまでの人生において、ご自身で生涯学習として学んだことを生かして、職場や地域、人々とのかわりの中で、様々な課題、地域の課題をどのように捉えて、その解決に向けてどのように取り組まれているか、または、これから取り組もうとしているかについて、具体的に述べていただきたいと思います。

2 応募資格 埼玉県内に住んでいる方、又は県内で働いている方

3 応募要件

- (1) 公的機関、市販の図書・雑誌等に既に発表した作文並びに他団体に応募した作文は、応募できません。
- (2) 前年度の最優秀賞・優秀賞の受賞者の応募作文は、今年度の受賞の対象となりません。
- (3) 応募作文の著作権は当支部に属し、提出された原稿（写真・資料等を含む）は返却いたしません。
なお、写真・資料等は審査の対象外です。

4 応募形式

- (1) **400字詰めA4判、横書き縦長**の原稿用紙を使用し、4枚以上6枚以内にまとめてください。
- (2) ①題名（テーマと同じでなくとも、同じ趣旨の題名でも可）②氏名（ふりがな）
③郵便番号・住所・電話番号を、原稿用紙1枚目の6行分に記入してください。
- (3) 本文は原稿用紙1枚目の7行目から、ペンかボールペンで記入してください。
- (4) 上記(1)～(3)と同様の書式でのパソコン仕様でも結構です。ただし、パソコン仕様では、A4判縦長の白紙に打出してください。

5 応募締切 令和5年8月31日（木）〔必着〕（簡易書留でお送りください。）

6 審査 （公財）日教弘理事長が委嘱する審査委員が審査し、支部長が承認します。

7 入選発表・表彰等

- (1) 入選発表は、令和5年10月下旬、本人宛の通知をもってこれにかえます。
- (2) 入選作品の表彰は、令和5年11月29日（水）（予定）に行い、下記の助成金を贈呈します。
最優秀賞（1編）10万円、優秀賞（4編程度）各5万円、
優良賞（10編程度）各3万円、佳作（若干編）各商品券（5千円）
なお、入選以外の応募者には記念品を贈呈します。
- (3) 最優秀賞・優秀賞に入選した作品は、後日冊子にまとめ「教弘文庫」の一つとして県内の教育関係機関・団体並びに広く県民に配布し、生涯学習の発展に役立ててまいります。（令和6年4月下旬発刊予定）

8 応募作文の送り先・問い合わせ先

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-24 TEL048-822-7551（代）

公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部 生涯学習実践作文 係

9 その他

募集により取得した個人情報は、当事業実施のための連絡等以外には使用いたしません。